## 要望書

西宮市長 石井登志郎様

NPO 法人ストップ・ザ・アスベスト理事長 上田進久中皮腫・じん肺アスベストセンター事務局長 永倉冬史

日頃は西宮市のアスベスト安全対策へのご尽力に感謝いたしております。 私たちは、ノンアスベスト社会の実現に向けてアスベストの安全対策やアスベスト曝露者の健康リスク評価の実現に取り組むために、新たに NPO 法人「ストップ・ザ・アスベスト」を設立しました。今後ともご協力賜りますようよろしくお願い致します。

さて、昨年来市内の解体アスベスト除去工事において、住民説明会を軽視して工事を強行 する由々しき事態が続いています。1件は松園町の事例で、自治会と夙川霞・松園町まちづ くり協議会が強く説明会開催を求めたことに対して、「住民説明会はしないのがわが社の方 針」(解体請負の㈱東海環境)として工事を強行した業者までもが現れています。幸いにも、 環境保全課の立ち入り調査によりアスベストの届け出漏れが指摘されましたが、明らかに 時代に逆行した行為であり、このような業者の横暴を看過することはできません。他の1件 は、JR 西宮西南地区の再開発事業です。近隣協議者だけを対象にして説明をしていたよう ですが、アスベストについての不安を招く結果となり、再度説明会を行うことになりました。 その案内文には、「街づくり条例」が誤って引用されています。また、アスベストについて 住民に「窓を閉めて、洗濯物は取り入れて、外に出ないこと」などの極端な飛散対策を呼び 掛けたと思いきや、案内文ではこれを一転して「飛散しないため、これを削除するよう」と 無責任な説明が列記されており、信頼を欠く結果となっています。この再開発事業は西宮市 都市局に係る公共事業であると認識していますが、条令の誤った引用やアスベスト安全対 策についての基本的知識の欠如などに関して、行政機関として毅然とした指導監督が求め られます。また、工事協定書締結においても地域住民を分断するかのような対応に終始して います。

特に、代理人が介在することにより、説明会では住民の質問や要求に関係者が答えようとせずに改めて書面で回答するなど、時間を浪費するばかりでなく、円滑なコミュニケーションに支障を招く結果となっています。直接に意見交換することにより、事業主や工事関係者の安全対策についての考えや心構えを理解して、互いの信頼関係が築かれるのではないでしょうか。既に西宮市から行政指導が発出されていますが、未だ改善はなされていません。

新たに発足した JR 西宮駅周辺自治会が工事協定書(案)を作成して協議を求めたところ、1か月後にようやく回答が届きました。話し合いの場に付こうともせず、いたずらに時間が失われており、その間にも工事は強行されているという理不尽な状態が続いています。このような「上から目線」の姿勢は、市民生活にとって「百害あって一利なし」であることは明らかです。協定書には法的拘束力はありませんが、多くのリスクに囲まれた市民社会において平穏で幸福な生活を営むうえに必要不可欠な方法であり、現代市民社会の知恵や文化であります。また、協定書は社会生活の潤滑油としての紳士協定であり、事業者側はこれに対応できる柔軟性が求められます。

「オープン西宮」を掲げる行政においては様々なレベルの市民活動に対応できる深い洞察力や多様性とともに毅然とした行政指導や監督の行使が求められています。「文教住宅都市」や「環境学習都市」などを高々と掲げたかつての西宮市のような夢のある健全な市民社会が遠のいていくことに心を痛めています。何事もオープンに情報を共有して意見交換を行うことにより、地域住民の安全で安心な生活の向上に寄与できるものと信じています。

以下に、開発事業に関する西宮市の見解をお示しください。

- 1) 現在、「街づくり条例」は、新たに建設する場合に適応されるもので、再開発事業における解体やアスベスト除去に関する条例が欠けており、トラブルの原因となっています。横須賀市ではすでに、「建築物の解体工事に伴う紛争の未然防止に関する条例」が作成されています。条例の欠陥を改善すべく新たに条例を作成することを求めますが、西宮市の考えをお聞かせください。
- 2) 工事協定書を締結することの意義についてどのようにお考えですか?
- 3)公共事業において、地元自治会や団体と協定書を締結する際に支障となる問題点はありますか?

また、支障となる問題がある場合に、住民はどのように対処すればよいでしょうか?

4)協定書作成においては、意思疎通を促し、安全対策の向上にも寄与し、さらに無用なトラブルを回避して互いの信頼を築くものであると考えます。川崎市ではホームページに参考例として3種の協定書が掲載されれていますが、市民目線に立った情報提供はまことに有意義です。

西宮市では協定書(参考例)をホームページに掲載するお考えはありますか。